

**平成13年度**  
**兵庫県医師会健康スポーツ医学委員会答申書**  
**(健康スポーツ医活動状況の実践把握と具体的対応策について)**

(平成14年2月6日)  
健康スポーツ医学委員会  
委員長 河村 剛史

1. はじめに

国の健康政策として、平成12年度から旧厚生省による「健康日本21」、「保健事業第4次計画」、「介護保険制度」、旧文部省による「地域総合型スポーツクラブ」がスタートした。

さらに、平成13年度から厚生労働省は勤労者を対象としたいわゆる"死の四重奏"適合者に労災保険による2次健診給付を開始した。

兵庫県においても、県民生活部が平成11年度に健康づくり県民行動指標を策定し、平成13年度からは「健康ひょうご21大作戦」として健康づくり県民運動が展開されている。

県教育委員会では平成12年度から県下837箇所の小学校校区単位に地域密着型の生涯スポーツを行う「スポーツクラブ21ひょうご」がスタートしている。

こうした背景には、少子高齢社会において生活習慣病の増加による国民医療費の急増があり、国民皆保険制度を堅持するためにも生涯における生活習慣病予防を中心とした医療体制の見直しが始まっている。こうした中、医師会認定健康スポーツ医が社会に求められる役割は大きい。しかしながら、健康スポーツ医は、企業との契約にも基づいた産業医と異なり、法的な公的認定資格ではない。

今後、健康スポーツ医の公的資格を獲得するために、健康スポーツ医の生活習慣病予防に中心的役割を果たす具体的な活動の場とその責任の明確化を提示することが重要である。

2. 平成11年会長諮問事項「健康スポーツ医活動の具体策」答申について

兵庫県医師会地域医療委員会(健康スポーツ医小委員会)は、会長諮問事項「健康スポーツ医活動の具体策」に対して、次の具体策を答申した。

1) 健康スポーツ医が地域ごとに活動するためのネットワークづくりを目指して、郡市区医師会に対して健康スポーツ医委員会の設立を医師会長から依頼する。

次年度からの健康スポーツ医学委員会は、これら郡市区医師会スポーツ関係者を加えて構成されることが望ましい。

2) 受け入れ体制の拡大に対しては、兵庫県健康づくり関連施設連絡協議会の設立を医師会が中心となっていく。

3. 郡市区医師会における健康スポーツ医ネットワークづくりの経過報告平成13年2月22日に第1回郡市区医師会健康スポーツ担当連絡協議会を開催した。

この協議会を機に、各郡市区医師会の健康スポーツ担当を決め、管轄内の健康づくり関連施設やスポーツクラブ(平成13年11月19日現在75市町、167カ所のスポーツクラブが誕生)との連携の受け皿として健康スポーツ医の窓口を明確にした。さらに、県医師会健康スポーツ医学委員会との連携を密にして、各郡市区医師会単位の健康スポーツ委員会の発足を期待している。

平成13年6月28日に第2回郡市区医師会健康スポーツ担当役員連絡協議会を開催した。

兵庫県健康づくり関連施設協議会の発足にともない、管轄内の施設との連携を仲立ちした。

さらに、県医師会健康スポーツ医学委員会の活動の一環として、医師が携帯する半自動体外式除細動器(AED)の共同購入の提案をし、今後、平成14年6月の神戸ワールドカップ、平成18年兵庫国体などのスポーツイベントに出務する健康スポーツ医に求められる安全管理の基本的な考えを提示した。

#### 4. 兵庫県健康づくり関連施設連絡協議会の発足と経過報告

平成13年3月8日に兵庫県健康スポーツ関連施設連絡協議会が発足した。県下126施設中、現在、30施設が加盟した。協議会の会長には河村剛史兵庫県立健康センター所長が就任した。5月24日、8月23日、11月1,2日に関連施設の研修会を行った。

会員施設の活動として、リフレッシュパークゆむら健康週間、加古川市ウェルネスフォーラム、芦屋市脊椎ストレッチウォーキングイベントを開催した。

## 5. 平成12年、13年度における県医師会健康スポーツ医学委員会の具体的活動例

### 【平成12年度の活動実績】

#### 1) 第1回兵庫県医師会健康スポーツシンポジウム

期日：平成12年10月19日(木)

場所：コープこうべ生活文化センター

#### 2) 郡市区医師会において健康スポーツ医学委員会の設置に関するアンケート調査の実施(資料1)

現在既に設置医師会は、姫路市、川西市、伊丹市、尼崎市、加古川市、龍野市、洲本市(予定)、津名郡、明石市の9箇所である。

#### 3) 第1回郡市区医師会健康スポーツ担当役員連絡協議会の開催(担当者名簿を添付)

期日：平成13年2月22日(木)

場所：県医師会館

#### 4) 兵庫県健康スポーツ関連施設連絡協議会発足(資料2)

期日：平成13年3月8日(木)

場所：兵庫県立健康センター

#### 5) 日医認定健康スポーツ医学再研修会の開催

期日：平成13年3月22日(木)

場所：県医師会館

### 【平成13年度の活動実績】

#### 1) 兵庫県健康スポーツ関連施設連絡協議会総会

期日：平成13年5月24日(木)

場所：兵庫県立健康センター

2) 第2回郡市区医師会健康スポーツ担当役員連絡協議会の開催

期日：平成13年6月28日(木)

場所：県医師会館

3) 第2回兵庫県医師会健康スポーツシンポジウムの開催

期日：平成13年8月23日(木)

場所：コープこうべ生活文化センター

4) 県内マラソン・ロードレースの安全管理に関するアンケート調査の実施(資料3)

現在県内で開催されているロードレース・マラソン大会は、本会健康スポーツ医学委員会で調査したところ59ヶ所で約108,000人の参加者があり、大会中に死亡事故が散見される。そこで、今般、本会健康スポーツ医学委員会として今後の健康スポーツ医の安全管理面で積極的な参加を目指す一環として安全管理体制の現状調査を行った。

5) 第23回日本健康増進学会の共催

期日：平成13年11月1日(木)、2日(金)

場所：淡路夢舞台国際会議場

・医師会シンポジウム「生活習慣病と健康長寿文化」

11月1日(木)3時間健康シンポジウムを健康スポーツ医学再研修会として主催した。

・「脊椎ストレッチウォーキング in 夢舞台」イベント

11月2日(金)県健康スポーツ医学委員会(県医師会)の主催にて同時開催、このイベントは平成13年12月16日サンTV《健康笑顔》にて医師会活動として放送された。

6) 兵庫県健康スポーツ関連施設連絡協議会研修会

期日：平成14年2月21日(木)

場所：兵庫県立健康センター

7) 第2回郡市区医師会健康スポーツ医学担当役員連絡協議会の開催

期日：平成14年3月7日

場所：県医師会

6. 今後の県医師会健康スポーツ医学委員会の定期活動予定

- ・ 郡市区医師会健康スポーツ担当役員連絡協議会の定期開催（年 1、2 回）
- ・ 平成 14 年 6 月 2 日の第 25 回日本プライマリ・ケア学会シンポジウム「生活習慣病予防のための生涯健康スポーツのあり方」および「救命救急実技講習会」の担当
- ・ 脊椎ストレッチウォーキングの定期開催（姫路市、川西市医師会が開催予定）
- ・ 健康スポーツシンポジウムの定期開催（再研修会をかねて年 1 回）
- ・ 健康づくり関連施設研修会の定期開催（年 4 回）
- ・ 健康スポーツ医学再研修会の定期開催（年 1 回）
- ・ 半自動除細動器（AED）講習会開催（年 10 回）

## 7. 今後の具体的対応策

健康スポーツ医の公的資格への昇格を目的に、健康スポーツ医学委員会は以下の具体的な実績を積み上げ、県医師会から日本医師会さらには厚生労働省へ要望するものである。

### 1) 県下スポーツイベントの安全管理体制の確立

健康スポーツ医の安全管理責任の明確化

半自動除細動器（AED）活用状況調査委員会の設置提案と AED 携帯スポーツ医の活動記録の一括登録制度

### 2) 健康づくり関連施設連絡協議会との連携強化策

郡市区医師会単位の健康スポーツ委員会の設立と健康づくり関連施設連絡協議会の加盟施設との積極的連携

### 3) 県からの郡市区医師会への「健康ひょうご 21」県民運動への具体的協力依頼健康スポーツ医の具体的ななかかわり

### 4) 平成 18 年兵庫国体における健康スポーツ医の参加協力の具体的な条件

地域安全管理委員会の設置と健康スポーツ医の安全管理担当への要請

(別添資料省略)